

市民生活コーナー

「定期縛りなし」の定期購入トラブルに注意！

■どんなトラブルがあるの？

○インターネットで「定期縛りなし」という広告を見たので、1回限りと思い購入した。商品が届き、納品書を確認したところ、次回お届け予定日が書かれていて、定期購入になっていることに気づいた



○解約しようと業者に連絡したところ、4回購入しないとやめられないコースを契約していると言われた

■注意することは？

○「定期縛りなし」とは「1回限り」という意味ではない場合があります。「最低購入回数の指定がない契約」で「いつでも解約できる定期購入」という意味の場合があり、解約するまで続く定期購入の可能性があるので注意しま

しょう

○購入回数に縛りがないコースを申し込むつもりが、クーポンなどで「最低購入回数の指定がある契約」に誘導される場合があります。最初に見た広告より初回料金が安いなど、お得に見えるため、誤って申し込んでしまう場合があります

○購入内容は最後までよく確認し、トラブルが起こった場合の証拠になるよう、スクリーンショットなどで保存しておきましょう

○インターネット通販では、注文する際に必ず「最終確認画面(契約条件が記載されている画面)」が表示されます。定期購入が注文の条件となっていないか、最低購入回数に縛りがないかに加え、2回目以降の代金などの販売条件や、解約の条件をよく確認しましょう

■困った時は？

○新館市民生活総合相談センター
(☎41-3550)へ

はなまき 環境だより 第22回

小学生から使える！
環境学習チャレンジブック

市が作成している環境学習チャレンジブックは、「地球温暖化対策」や「ごみ減量」などの環境に関するテーマごとに、普段の生活の中でできる取り組みや簡単な実験などを「チャレンジ」としてまとめた冊子です。環境のためにどんなことから取り組んだらいいのか調べたいときに、小学生から大人まで幅広い世代が活用できる内容になっています。

冊子には、「エコ・クッキング」や「リサイクルマークを調べよう」、「花巻市内で見つけた生きものレポート」など、環境に興味を持つきっかけとなるような身近なチャレンジを掲



載。また、「自分が捨てたごみがどのようにリサイクルされるか調べてみよう」など、第3次花巻市環境基本計画こども版に掲載している取り組みへのヒントも盛り込んでいます。

環境学習チャレンジブックは、デジタル版を市ホームページに掲載しています。紙の冊子が必要な場合は、生活環境課窓口で配布しているほか、オンラインで申し込みもできます。

普段の学習や自由研究などに、ぜひご利用ください。



市ホームページ

【問い合わせ】本館生活環境課(☎41-3543)

COLUMN:Health 健康コラム

予防接種は適切な時期に受けよう



新型コロナウイルス感染症が世界中で流行したことで、私たちは感染症のことや予防についてこれまで以上に意識するようになりました。感染症を予防する対策として、手洗いやうがい、マスクの着用などに加え、「予防接種」も効果的な対策の一つです。

予防接種とは、病気に対する免疫をつけ

たり、免疫を強くしたりするために、ワクチンを接種することをいいます。ワクチンを接種すると、病気にかかることを予防したり、人に感染させてしまうことで社会に病気がまん延してしまうのを防いだりすることができます。また、病気にかかったとしても、重い症状になることを防げる場合があります。

予防接種の種類によって、適切な接種年齢や接種時期が決まっています。市では効果的な時期に接種を受けられるよう、対象者に接種案内をお送りしています。

接種を希望する人は、体調を整えて適切な時期に接種を受けましょう。



【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3608)

市内企業紹介

花まき❖いいモノ・いいコト

しんきゅう 鍼灸院 つきしろ 月白

◎店舗情報
松園町 365-43
☎070-4172-1592
(午前9時～午後6時。
水・日曜、祝日を除く。
土曜日は午前中のみ)
※完全予約制



①店名は日本の伝統色である「月白色(げっぱくいろ)」に由来②リラックスできる施術スペース③お灸に使用する「もぐさ」は、ヨモギを乾燥させたもの

*市ホームページでは、より詳しい情報を掲載しています

松園町にある女性限定の「鍼灸院 月白」は、本年5月に開院1周年を迎えました。店内は、院長の高橋滋美さんが自らリノベーション。穏やかで温かみのある空間で施術を行っています。

施術メニューは「鍼灸」と「漢方アロマ」の2種類で、柔道整復師と鍼灸師の資格を持つ高橋さんが、一人一人の体の不調を聞きとり、その人に合った施術方法を提案してくれます。

リピーターが多く「月白に來ただけで安心する」と言う人もいるそう。「頻繁に来院できないお客さまのために、セルフケア方法を伝えることも大事にしています」と高橋さんは思いを語ります。

月経周期で体調が変化することから、月に例えられることもある女性。それに寄り添える存在でありたいという願いが込められた店名のとおり、女性の駆け込み寺のようなお店となっています。



市ホームページ